

No.0701

Discussion Papers In Economics and Sociology (ISSN:1347-085X).
Published by The Economic Society of Kagoshima University

The Errata of “Introduction to a sociological perspective of Symbolic Interactionism(3)
(The Summary of a doctoral dissertation, Tohoku University)” *KEIZAIGAKU-RONSHU~ OF
KAGOSHIMA UNIVERSITY* (No.54) et al.

Tsukasa Kuwabara
Associate Professor at Kagoshima University

本論は、2001年3月に鹿児島大学経済学会『経済学論集』54に掲載された論文「東北大学審査学位論文(博士)の要旨—シンボリック相互作用論序説(3)—」(以下、桑原2001年)及び2003年3月に『鹿児島大学総合情報処理センター 広報』16に掲載された原稿「編集後記」(以下、桑原2003年)の正誤表である。筆者が、小学校6年生次に受けた暴行罪該当行為の被害(<http://ecowww.leh.kagoshima-u.ac.jp/staff/kuwabara/problem.htm>)に起因するPTSD及び2001年の7月に受けた窃視罪該当行為の被害(<http://ecowww.leh.kagoshima-u.ac.jp/staff/kuwabara/110-caption2.htm>)に起因するPTSDの完全な克服を目的として公開するものである。

<<凡例(explanatory note)>>

本論においては、以下のような表記方法をとっている。

上欄外 東北大学審査学位論文(博士)の要旨			
	右側	左側	
	Si とは (= 上から3行目)		
下欄外		3頁	

↓

該当箇所 (corresponding section)

3頁/右側/上から3行目

誤「Si とは」

正「SI とは」

なお、文中、「……」は筆者による中略(snip)を表す。

<<桑原 2001 年について>>

該当箇所

表紙／論文タイトル

誤「シンボリック相互作用論序説（3）――東北大学審査学位論文（博士）の要旨――」

正「東北大学審査学位論文（博士）の要旨――シンボリック相互作用論序説（3）――」

裏表紙／論文タイトル

誤「(The Summary of a doctoral dissertation, Tohoku University)」

正「(The Summary of my doctoral dissertation, Tohoku University)」

69 頁／論文タイトル

誤「シンボリック相互作用論序説（3）――東北大学審査学位論文（博士）の要旨――」

正「東北大学審査学位論文（博士）の要旨――シンボリック相互作用論序説（3）――」

70 頁／左側／下から 8～9 行目

誤「「他者たちの集団 [(補注 2)]」」

正「「他者たちの集団」(補注 2)」

71 頁、73 頁、75 頁、77 頁、79 頁、81 頁、83 頁、85 頁／上欄外

誤「東北大学審査学位論文（博士）の要旨」

正「“東北大学審査学位論文（博士）の要旨”」

76 頁／右側／上から 17～18 行目

誤「「活動単位の役割 [(補注 3)]」を取得」

正「“活動単位の役割 [(補注 3)]」を取得”」

77 頁／右側／下から 1～6 行目

誤「東北大学審査学位論文（博士），桑原……2000 年」

正「東北大学審査学位論文（博士）＝ [桑原……2000 年]」

77 頁／左側／上から 2～4 行目

誤「…… {, 「} …… {「} ……」

正「…… {, 『} …… {『} ……」

77 頁／左側／下から 8 行目

誤「引用].」

正「引用した].」

77 頁／左側／下から 4 行目

誤「桑原 司, 他訳」

正「桑原 司, 他, 訳」

78 頁／右側／上から 1 行目

誤「参照].」

正「参照した].」

78 頁／右側／下から 7 行目

誤「(背表紙記載……)」

正「(ちなみに、背表紙記載……)」

78 頁／左側／上から 3 行目

誤「『 』を」

正「『 』亦是< >を」

78 頁／左側／上から 14 行目
誤 「〔〔引用〕 頁数〕」
正 「〔〔引用及び言及・参照〕 頁数〕」

78 頁／左側／下から 18 行目
誤 「〔〔所〕」
正 「〔〔引用及び言及・参照亦是所〕」

78 頁／左側／下から 17 行目
誤 「頁数〕）（例：」
正 「頁数〕）という形式で行っている（ところで、」

78 頁／左側／下から 15 行目
誤 「要旨文学」
正 「要旨 文学」

78 頁／左側／下から 12～13 行目
誤 「を参照。）という形式で行っている。」
正 「を参照されたい。）」

78 頁／左側／下から 11 行目
誤 「（例：」
正 「なお、」

78 頁／左側／下から 7 行目
誤 「を参照。）」
正 「を参照されたい。」

80 頁／左側／注 5）
誤 「非物質」
正 「精神」

81 頁／右側／下から 15～20 行目（2カ所）
誤 「を参照。」
正 「を参照されたい。」

81 頁／左側／上から 8 行目
誤 「桑原, 1996 年 a」
正 「桑原・1996 年 a」

82 頁／右側／上から 17～22 行目
誤 「〔〔行動……という〕……『社会学小辞典〔増補版〕』」
正 「〔〔行動……という〕……<社会学小辞典〔増補版〕>」

83 頁／左側／下から 5 行目
誤 「その他の「社会集団」に関する概念」
正 「□その他の「社会集団」(social group)に関する概念として以下のものを挙げておこ
う。」

83 頁／左側／下から 4 行目
誤 「→」
正 「□」

84 頁／右側／上から 19 行目
誤 「→」
正 「□」

84 頁／左側／上から 1 行目と 12 行目
誤 「→」
正 「□」

84 頁／左側／補注 3)

誤 「『ソーンダイク……』……『社会学小辞典〔増補版〕』」

正 「『ソーンダイク……』……<社会学小辞典〔増補版〕>」

85 頁／左側／補注 4)

誤 「(東北大学第 44 号) (背表紙……書名=……第 11 集 東北大学), ……を参照”。……(背表紙記載の書名=……第 11 集 東北大学), ……を参照。[(背表紙記載の書名が……している書物)の……されたい。]」

正 「(東北大学第 44 号) (ちなみに、背表紙……書名は、……第 11 集 東北大学) となっている, ……を参照”した。……(ちなみに、背表紙記載の書名は……第 11 集 東北大学) となっている), ……を参照した。再度述べるならば、博士論文の正式なタイトルについては、背表紙記載の書名が……している書物の……されたい。」

85 頁／左側／補注 5)

誤 「『文学部論叢……』……掲載の「卒業論文」「社会学コース」……を参照。」

正 「<文学部論叢……>……掲載の『卒業論文』『社会学コース』……を参照されたい。」

85 頁／左側／補注 6)

誤 「桑原 司, 「H.G.ブルーマーのシンボリック相互作用論における『行為者と社会との関係』再考」」

正 「桑原 司, 『H.G.ブルーマーのシンボリック相互作用論における<行為者と社会との関係>再考』」

85 頁／左側／補注 7) (2カ所)

誤 「『文化』」

正 「<文化>」

85 頁／左側／補注 8)

誤 「「ハーバート……」(東北大学文学会(編), 『文化』……)」

正 「『ハーバート……』(東北大学文学会(編), <文化>……)」

85 ~ 86 頁／左側／補注 9)

誤 「『東北大学文学部の現況 II 1995 年』……「平成 4 年度 地域科学科卒業論文・修士論文題目一覧表」……『文学部論叢……』第 44 号……熊本大学文学会……」

正 「<東北大学文学部の現況 II 1995 年>……『平成 4 年度 地域科学科卒業論文・修士論文題目一覧表』……<文学部論叢……>第 44 号……熊本大学〔→尚、筆者が、同大在学中に、4 年目(1992 年)の末までに修得した単位数は、教養科目“卒業要件単位数『全』”単位、また専門科目は 78 単位(すなわち 72 単位以上である。なお『卒業論文』相当分の 8 単位は転コースに伴い必然的に次年度に持ち越しされた。なお、筆者の地域科学科民俗学コースから社会学コースへの転コース(所属コース変更)の経緯については、次の文献を参照されたい。<鹿児島大学総合情報処理センター 広報> 16、10 頁。)である。再度繰り返すならば、筆者が、同大在学中に、4 年目(1992 年)の末までに修得した単位数は、教養科目“卒業要件単位数『全』”単位、また専門科目は 78 単位(すなわち 72 単位以上である。なお『卒業論文』相当分の 8 単位は転コースに伴い必然的に次年度に持ち越しされた。なお、筆者の地域科学科民俗学コースから社会学コースへの転コース(所属コース変更)の経緯については、次の文献を参照されたい。<鹿児島大学総合情報処理センター 広報> 16、10 頁。)である。] 文学会……」

<<桑原 2003 年について>>

該当箇所

138 頁／桑原担当箇所

誤「先だって私は、拙稿の表題を間違えるという大きなミスを行ってしまった……『鹿児島大学：経済学論集』54 の……上欄外……」

正「先だって私は、拙稿の表題（タイトル）を間違えるという大きなミスを行ってしまった……『経済学論集』〔1996 年 7 月公刊の同誌第 44 号、133 頁によると、「この雑誌の創刊当時の名称は、いかにも律儀に、『鹿児島大学法文学部紀要 経済学論集』というのがいわば正式のもの」だったとのことである。〕54, 2001 年の……“上欄外”……」

No.0701

Discussion Papers In Economics and Sociology (ISSN:1347-085X).

Published by The Economic Society of Kagoshima University

The Errata of “Introduction to a sociological perspective
of Symbolic Interactionism (3)

(The Summary of a doctoral dissertation, Tohoku University)”

KEIZAIGAKU-RONSHU~ OF KAGOSHIMA UNIVERSITY (No.54) et al.

桑原 司
2007/10/15